NEWS

魅惑のドールハウス展

<u>-</u> のミニチュア世界

展覧会概要

期: 2017年 1月 20日(金)~31日(日)*会期中無休

開館時間:午前10時~午後8時 *入館は閉館の30分前まで

入 館 料: 大人1,000 (800) 円、大学・高校生800 (600) 円、 中学生以下無料

*消費税含む。

*() 内は前売、20名さま以上の団体料金。 *ミレニアムカード・クラブ・オンカードをお持ちの方は() 内の料金。 *障害者手帳各種をお持ちの方とその同伴者1名さまは(

催:そごう美術館 主

後 援:神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会

力:箱根ドールハウス美術館、ドールズハウス・ジャパン、日本ドールハウス協会、㈱エポック社 協

監 修:新美康明(箱根ドールハウス美術館 館長)

企画協力:メイプル 賛:(株)そごう・西武



最も古いドールハウスは、16世紀中頃にドイツの貴族が子女教育のために、実際の館とそっくりなミニ チュアを作ったのが始まりといわれています。

その後、精巧に作られたドールハウスは美術工芸品としての価値も高まり、コレクションの対象となってい くほか、製作を趣味とする方も多く親しまれています。

当初から縮尺は12分の1というルールがあり、その基準は今日にいたるまで続いています。

本展では、2016年7月に開館した「箱根ドールハウス美術館」の所蔵品の数々でドールハウスの魅力を あますところなくご紹介します。

かつて世界の二大プライベートコレクションといわれたイギリスのヴィヴィアン・グリーン・コレクションとア メリカのモッツ・ミニチュアコレクションの貴重な作品から、ジョージ3世の紋章付ドールハウス、現代の優 れた作家の作品まで、ドールハウスやミニチュア小物約50点を展示いたします。

さらに、日本のドールハウス人気の先駆けとなったシルバニアファミリーの新旧の作品とあわせ、ドール ハウスの奥深い世界をお楽しみください。



《チューダー様式の現代の家》 ロバート・スタッブス 1996年 イギリス 幅60×奥行60×高さ110cm

体験コーナー「ドールハウスの中に入ってみよう」

作品の中にミニチュアサイズになった自分の姿が入り込む、映像での疑似体験。 ~あなたも≪エルムウッド・スクールハウス≫の生徒になれる!?~

協力 藤木淳氏(東京藝術大学 藝術情報センター JST研究員) http://jun-fujiki.com/





《セダーズ・ウッドブリッジ》

19世紀後半 イギリス ヴィヴィアン・グリーン・コレクション 幅93×奥行67×74cm



《モッツ雑貨店》

1930年代初期 アメリカ合衆国 幅158×奥行69×高さ79cm モッツ・ミニチュアコレクション



《モトロポリタン美術館》

1930年代初期 アメリカ合衆国幅200×奥行94×100m モッツ・ミニチュアコレクション

モトロポリタン美術館は、作った人の名前モッツとニューヨークにあるメトロポリタン美術館の名前を組み合わせて名づけられている。しかし、中に展示されている作品のほとんどは、パリのルーヴル美術館にあるもの。



《エルムウッド・スクールハウス》

1930年代初期 アメリカ合衆国 幅65×奥行56×高さ56cm モッツ・ミニチュアコレクション



「ギャラリートーク」

日 時 1月21日(土)午後2時~

場 所 そごう美術館 展示室内

講 師 新美康明氏

(箱根ドールハウス美術館館長)

参加費 無料(申込不要)

[別途入館料が必要になります]

作ってみよう ワークショップ 「一日で仕上げるミニチュア」

●Aコース(初心者向け)

日にち/1月21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日) 時 間/午前11時~12時

参加費/1回1,000円 (材料費込)※消費税含む

●Bコース(中級者向け)

日にち/1月22日(日)・28日(土)・29日(日)

時 間/午後2時~3時30分

参加費/1回2,000円 (材料費込)※消費税含む

※別途入館料が必要になります 場 所/そごう美術館 展示室内 定 員/各回10名(事前申し込み、先着順) 申込方法/そごう美術館までお電話でお申し込みください。 電話045(465)5515〈美術館直通〉